



クリスマス・忘年会のひとこま



吉田光延 画

発行  
 社会福祉法人いわき福音協会  
 はまなす 荘  
 いわき市平中平窪字二堂田2  
 〒970-8002 ☎(0246) 8711  
 編集責任  
 はまなす荘新聞編集委員会

一九八一年、「完全参加と平等」がテーマだった国際障害者年から三十年が経過した。少しずつ少しずつ、障害があっても地域の中で暮らせるような人々の意識も制度も変わってきた。以前は就学猶予とか免除とか言われ、義務教育からもしめだされていた時代、今は、入学前の統合保育から就学時には普通学校も必要に応じて特別支援学校も選べる時代になってきた。又、学校を卒業しても、大人の施設に入所するか家庭にいるしかなかった時代から、企業での障害者雇用も少しずつ進み、身体障害の人だけでなく、知的障害のある人も、重い障害の人もダブルカウントでの雇用となり、そして、雇用が難しいといわれた精神障害のある人の雇用も義務化されようとしている。同時に、企業側も障害者雇用を進めるため、各種助成制度の活用をしてくれている。

## 期待していること

所長：新妻 登

国際的に見れば、国連で「障害者の権利条約」が採択され、日本においても、批准に向けて国内法の整備にかかっており、来年の障害者支援法の施行に向けて検討が行われている。そして今地域主権の時代、国が全てを決めていたことが、それぞれの自治体で決められるようになってきた。自分の町の障害者に対するより良い計画づくりや、地域福祉計画づくりが行われているし、現実の問題や課題を議論し提案していく仕組みとして、自立支援協議会も活発な活動をしている。障害のある人、その家族、そして私達関係者もより良い町づくりが進むことを行政に、そしてその計画づくりに参画している委員の人達の言動に、大いに注目し期待をし、見守っている。いろんな事があっても、障害があってもいわき市民で良かったと思える町になってほしいから。

## 南限の花

先日、息子がカレンダーの日付を数えながら「もう少しでサンタさんが来るね」とうれしそうに話してきたので、ふと昔のことを思い出した。私が小さかった頃は、おもちやなどは年に1回のクリスマスにしかもらえず、その時期が来ると、今年は何がもらえるのかと胸を躍らせたものがある。勿論もらえる物といえばプラモデル程度の高価な物ではなかったが、それでもとても嬉しくて、両親に興奮しながら見せた記憶がある。たぶん両親は私のその姿を見て喜んでくれたのだろう。時代は違ってしまったが、私も息子達とささやかな幸せを楽しみたいと思う。

# みはま福祉祭

九月一日、第三十六回みはま福祉祭 in はまなすが盛大に開催されました。昨年は雨で室内でしたが、今回は残暑が残る中で快晴に恵まれました。アトラクションでは震災の激しさが残る久之浜からよさこいチーム『海神乱舞』の皆さんにオープニングを飾って頂きました。力強い演舞で景気良く祭りがスタートしました。子供じゃんがらや平商吹奏楽部も続いて会場を盛り上げてくれました。そして、長年祭りに出演して頂いており、利用者さんからも人気が高い菊池章夫さんのステージでは笑顔がたくさん見られました。トリを飾って頂いたのは太鼓演奏の響会です。体中に響き渡る迫力ある演奏でした。ステージ外でも風船アートなどがあり、会場に華を添えてくれました。今年も地域

の皆様から多くのボランティアの協力を頂き、様々な模擬店も所狭しと並びました。焼き鳥・かき氷など会場により一層の賑わいをみせてくれました。

このお祭りが三十六回を無事に終えることができたのも、永きに亘る多くの皆様方からのご理解と協力によるものであり、利用者・職員一同感謝の気持ちでいっぱいです。今年も『今、伝えたい』のテーマで準備を進めてきました。昨年の震災時や日頃から多くの方々からお世話になっていきますので、祭りを通し、感謝の気持ちを伝えられればと思っておりましたが、逆に多くの方々を支えられていることを改めて実感させて頂きました。しかしながら、元気や笑顔を少しでも皆様に届けることが出

来たのではないかとも思っております。また、三十六回の歴史の中で多くの絆が生まれていることも確かなことだとも思っております。これからこのような機会を通し、障害がある人達について理解を深めて頂ければと思います。ご参加頂きました団体や各個人の方々、今後とも末永くご高配を賜りますよう改めてよろしくお願い致します。

最後に、今回初めて『焼き鳥大吉平店』さんに出店して頂きました。法人としてたいへんお世話になっており、また、今回の売上金を法人に全



額寄付して頂いております。改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

## 暑気払い

平成二十四年八月九日、パレスいわやにて「暑気払い」が行われました。

まず始めに、係からの説明があり、次に所長からの挨拶があり、そして自治会会長の森山さんの乾杯にて会食となり、みんなで歓談をしながら美味しい食事に舌鼓を打ちました。

食後は、カラオケにて自慢の喉を披露し、みんなで歌ったり踊ったりして盛り上がりました。カラオケ後にみんながフラダンスを踊る予定でしたが、でも、皆さんの十八番が多すぎて時間がなくなってしまう、練習の成果を發揮することが出来ず残念でした。けれど、楽しい一時を過ごすことが出来ました。





# みはま愛護の会

## 研修

さる十一月八・九日、一泊二日で恒例のみはま愛護の会の研修旅行が総勢三十名の参加で行われました。

一日目は、秋晴れの下、大仏様に鶴岡八幡宮・長谷寺などの名所見学でした。しかも、鎌倉の町は道が狭い上うえ、階段も多く歩くのは大変でした。それでも、昔訪れた事がある方が多く、「懐かしい」との声が多く聞かれました。また夜の宴会時もカラオケや話で盛り上がり楽しんで頂けたようです。

二日目はいよいよ目的の事業所見学です。「湘南あおぞら」「湘南ゆうき村」とも生活介護の事業所で、共感できる部分も多く、「ブランチ絵」ははまなす荘でもやってみたいと思うものでした。不手際が多く、ご迷惑をおかけしましたが、これに懲り

ずに来年の参加をお待ちしております。



# 障害者週間行事

十二月七日、障害者週間(三〜九日)が制定されているのに合わせ、地域活動の一環として平窪地区の清掃活動班と荘内班に分かれて利用者、職員と一緒に掃除を実施しました。

清掃活動班では、公園や道路沿い、側溝のゴミを集める事が出来ました。また荘内班では、建物の周りのくもの巣の掃除をしたり、冷たい水で窓や棧の拭き掃除をきれいにする事が出来ました。

清掃後は、外のゴミ集めにいった班、荘内を冷たい水で掃除した班が食堂に集まり、温かい甘酒を飲んで冷たい身体を温める事が出来ました。



# クロリティ大会

いわきサン・アビリティーズにて、いわきふれあいスポーツクラブ主催のクロリティ大会が開催され、利用者四名が参加しました。

クロリティとは輪投げに似た競技で、誰でも楽しめるという簡単なルールの為、利用者の方々も楽しむ事が出来ました。的に向かって輪を五本投げるのですが、的に入れば笑顔になり、外れれば次こそと奮起する姿がみられ、



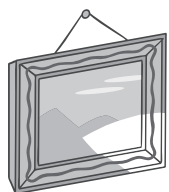
利用者の方々も素直な気持ちに感動した一日となりました。

# 障がい者作品展

平成二十四年十二月六日から十三日の期間、いわき市主催で第二十七回障がい者作品展がヨークベニマル谷川瀬店にて開催されました。障がい者連絡協議会加盟の市内の事業所の利用者の方々作品が一堂に展示され、はまなす荘からは、さき織り班の織り物

と、紙ちぎり班の貼り絵を展示しました。

日中活動で作成した作品を一般の方々に見て頂き、はまなす荘の活動を地域の方々知って頂く良い機会になりました。



# 自治会交流会

平成二十四年十一月十九日、石川町にある桜が丘愛生園とはまなす荘の自治会交流会が行われました。桜が丘愛生園から利用者さん六名、職員二名が来所し、食堂にて全員参加の対面式、自治会役員の紹介、はまなす荘自治会会長の森山さんより歓迎の言葉、所長より挨拶をいただき、その後施設見学、日中活動はさき織り班と紙ちぎり班に参加し活動しました。

昼食は全員で食堂にてバイキング。美味しい料理を囲み、皆さんも笑顔でランチを楽しみました。

午後は雨天の為外での活動予定を室内に変更し、ズンドコ体操等で汗を流し、最後は自治会役員でのお茶会となりました。お茶会では、はまなす荘よりさき織り作品と利用者が折った織り鶴を贈呈しました。一日を通して利用者さん同志の交流を深めることができました。



## グループ旅行1

グループ旅行一班は、二泊二日の日程で山形の南陽ぶどう狩りを楽しんで来ました。ぶどうは最盛期を過ぎようとしていた時でしたが、私たちがぶどう狩りを楽しめるようにたくさんなっていて食べ放題でした。一房があまりにも大きく、しかも甘くて食べ切れませんでした。またバスの

中ではカラオケを歌い、宴会時にはお料理を黙々と無言で食べ終え、再びカラオケを歌ったり、歌に合わせて踊ったりしました。二日目は夕鶴の里で民話語りべを聞き楽しんで来ました。最近では自分の面白い物より、家族にお土産を買いたがる方が増えてきました。



## グループ旅行2

十一月二十六日、二十七日「ジブリ美術館と東京周遊」の日程にて、利用者さん十六名、職員八名の参加にて出かけました。

一日目は冷たい雨が降る中ジブリの世界を堪能。夜の宴会ではビンゴゲームやカラオケで盛り上がりました。

二日目はスカイバス（二階建て屋根なしバス）にて東京タワーからレインボーブリッ

ジを走行し都内周遊。超高層ビルや車の多さにいわきでは見られない景色に「すごいね」と目を見張っていました。浅草散策にてお土産を買い、二日間都会の空気を楽しむことができました。



## 秋の運動会

十一月一日、「秋の運動会」を行いました。

今年度も昨年同様に、みはま体育館で利用者の皆さん、ご家族の方、職員で、玉入れや綱引きを行いました。

四チームに分かれ、トーナメント式で行いましたが、皆さんそれぞれ相手のチームに負けまいと、普段はあまりみられない力を出し、体が動かない方も、自分のチームが勝てるよう応援して、楽しく過ごすことができました。





# クリスマス 忘年会

平成二十四年十二月十三日にパレスいわやにて、クリスマス・忘年会が開催されました。

クリスマス会はキャンドルサービスに始まり、出席者全員による賛美歌のハーモニーが会場内をクリスマス一色に彩りました。また今年はいわき福音協会理事でいらっしやる黒田牧師による降誕のお話がありました。

会場内には心のこもった料理が並び、乾杯の後は各テーブルで皆さんが歓談する姿が見られました。

忘年会では、サンタクロースの姿をした職員が参加者皆さんにプレゼントを配り、皆笑顔で盛会裡に終える事が出来ました。



## 職業インタビューに参加して

今回は、職業インタビューをさせていただきありがとうございます。ございました。

お話を聞いて、職員のみなさんが常に利用者さんのことを考えて接していることや、はまなす荘の仕事などについてよく知ることができました。

また、利用者さんたちが元気いっぱい、一緒にラジオ体操をしたり、お話したりすることができてとても楽しかったです。

私は将来、人の役に立つ福祉の仕事に就きたいと思っているのですが、今回の経験を活かしてこれからがんばろうと思います。

今回は本当にありがとうございました。

(いわき総合高等学校)

一年次 安藤 葉月

\*\*\*

## グループ旅行 特別班

### 特別班

先日は、お世話になりました。施設見学や朝礼やラジオ体操など貴重な体験をさせていただきました。そして、多くの質問にもお答えしてもらい、はまなす荘のこと、福祉のこと、色々なことが分かりました。この体験をこれからの高校生活に役立てていき、自分の将来と向き合いながら高校生活

十一月二十三日、グループ旅行特別班を実施しました。日帰りという限られた時間で、どこまで楽しめるかを考えた結果、利用者の方からはのんびりしたいという声が多かった為、移動距離を少なくし、市内の温泉でのんびり出来る行程にしました。当日は秋晴れの爽やかな日と聞いていましたが、なんと雨が降り、肌寒い日になってしまいました。しかし、利用者さんにとっ

て天気は関係ありません。温

を楽しみ、充実した生活を送っていきたいと思います。

本当にありがとうございました。

(いわき総合高等学校)  
一年次 佐藤 菜末



泉で楽しく、宴会はもちろんのこと、他にもとまとランドを見学し、収穫し、その場で食べる贅沢な時間も堪能しました。お土産もしっかり購入し、笑顔で暖かい一日でした。

# トピックス

## 厨房より



寒くなるとスーパーやドラッグストアの店頭には「生姜湯」「生姜紅茶」「生姜プリン」など生姜を使ったものが数多く並びます。

生姜には、血液の循環をスムーズに行えるように働きかけ、身体を温めてくれるという効能があります。その他に

も殺菌作用や免疫力を高めた  
り、食欲増進の効果もありま  
す。

普段の料理にも生姜の出番  
は多いですが、手軽に摂る方  
法として毎日の味噌汁におろ  
し生姜、もしくは市販の粉末  
を入れるのはどうでしょう  
か。

寒い冬を生姜パワーでほか  
ほかと過ごしましょう。



## 医務より



寒さが段々厳しくなるこの  
時期、色々な感染が気になる  
季節でもあり、また何より利  
用者さんの旅行などで外出す  
る機会が増える時期でもあり  
ます。年々ADLが低下し、  
車イスや補助具を使用する利  
用者さんが増えている中、う  
ちの利用者さんは過去に様々  
な菌と戦ってきました(笑)

## 季節型・新型インフルエン ザやノロウイルスなど、常に 予防に努めていても爆発的に 蔓延してしまいました。しかし現 在は、それらの菌に耐性もで き、また住環境も整ったいま これからでてる新たなウイ ルスにも負けないよう、十分 なケアが欠かせません。みん なでこの時期を乗り切ろう!



## 避難道・訓練道 整備事業完了報告

はまなす荘周囲の道路の整  
備が、福島県共同募金会、エ  
ムケイグループからの寄付金  
配分により、平成二十四年八  
月二十四日に無事完了しまし  
た。今まではまなす荘の周り  
はガラスが敷かれていたた  
め、車イスや足の不自由な方  
には歩きにくい状況でした  
が、おかげさまで歩き易くな  
り、皆喜んでおります。本当  
にありがとうございました。

## おめでとう ございます

九月二十七日、長年に亘り  
利用者の栄養管理に尽力され  
てきた新妻栄養士が、第十一  
回健康いわき二十一推進市民  
大会会長表彰を受けました。

## 寄附

丹野 近子 様  
志尾崎せつ子 様  
イトーヨーカドー 様  
林 博之 様

## NewFace Introduction 新入職員紹介

- ① 高秋斗以 (たかはぎますい)
- ② 支援員補助
- ③ 温泉巡り
- ④ 利用者の皆さんへの思いやりの気  
持ちを常に忘れず、楽しい日々を  
送れるよう努力いたします。

- ① 名前
- ② 職種
- ③ 趣味・特技
- ④ 抱負



## お知らせ

昨年の十月十七日よ  
り、産休を取られていた  
坂本葉月支援員が十一月  
一日より復帰されました。  
仕事と子育ての両立  
はとても大変だと思いま  
すが、これ  
からもはま  
なす荘の一  
員として頑  
張って下さ  
い。



## 退職職員

五月より勤務をしていた吉  
田仁支援員補助が、十月十九  
日付けで退職されました。

## 編集後記

今年もインフルエンザやノ  
ロウイルスが流行っていま  
す。皆様寒さに負けず、健康  
に気をつけお過ごしくださ  
い。